

来年度の取組について（学校評価より）

学校評価のご協力ありがとうございました。本年度は新型コロナウイルス感染症が令和5年5月より5類へ移行されたことにより、通常通りの学校活動が可能となりました。授業参観や体育祭、合唱祭等の機会に学校の様子を見ていただけたことと思います。いただいたご意見をもとに来年度の学校教育活動を見直し、さらに生徒に力を付けていきたいと思っております。

1 学校の運営、情報発信について

- 今までよりも保護者や地域の方が、学校経営に関わっていただけるように学校評議員会をなくし、来年度より学校運営協議会を立ち上げ、少しでも地域や保護者の方の意見が反映されるようにしていきます。学校関係者評価を大切にしながら、地域や保護者の方とともに多治見中校区に住む生徒の育成のためにやれることを行っていきます。
- 学校からの情報発信は、きずなメールやHP、学校報で行っていますが、時間や名前などミスがないように心がけます。また、学校での生徒たちの様子も定期的にホームページなどで掲載していくつもりです。ぜひご覧ください。

2 生徒の生活、学校のきまりについて

- 学校のきまりは、生徒が公共の場や社会人となったときに必要なマナーをもとに考えられています。しかし、社会の変化で価値観も変わりつつあります。今後は、学校の目標や合言葉「誠実さ」や「さわやかさ」を体現できることを最上位目標としながら、生徒の考えも取り入れて順次改正していく予定です。
- 生徒には、不安や困り事を把握するため、毎月、生活アンケートを実施しています。また、必要に応じて教員と懇談を行い、解決に向けた支援に努めています。保護者の皆様もご遠慮なさらず、学校に相談してください。
- 生徒の考えを学校生活の向上に役立てるために、生徒会が主体で提案箱を設置します。生徒の自治力、自浄力の向上を期待しています。

3 教職員の姿について

- 学校生活の中で起きたことについて、生徒や保護者に寄り添い指導を行ってきました。その結果、うまく解決できたこともあれば、なかなかうまくいかずに終わってしまったこともありました。これからも、生徒や保護者との対話を大切にしながら、生徒が生き生きと学校生活を送ることができるよう支援体制を整えていきます。
- 我々教職員は、生徒の成長を願い、寄り添い指導支援していきます。生徒が自分に自信がもてるような支援を追究し進めていきます。

4 学力の定着について

- 家庭学習の取組は、取組時間や取組ページ数等にとらわれず、学力の向上のために必要な取り組み方を生徒と相談して決めています。今後も、生徒の自己調整力を高めるために、生徒に学習への目標をもたせ、自己決定できる指導をしていきます。
- リモートでの授業配信は、感染症による出席停止期間中に体調が回復した場合に行っています。必要に応じて申し出てください。病気やけが等により、授業への参加が困難で欠席する場合は、体調回復を最優先にしてください。その他、やむを得ない事情でリモート配信を希望される場合は、担任にご相談ください。

5 学校環境について

- 多治見中学校の校舎改修については、毎年よりよくなるように進めていますし、教育委員会の予算もかなり使われています。校舎については、今年度もウッドデッキ工事と教室の扉の工事を行ってきました。来年度もウッドデッキ工事と教室の扉の改修は行っていく予定であり、来年度でウッドデッキと教室の扉についてはすべて終わる予定です。また、トイレの改修は令和7年度に行う予定となっており、すべて洋式となります。手すりについては、順に改修を進めていきます。
- 体育館と武道場のLED化についても来年度進められていきます。

6 その他

- 給食時間は30分間です。準備や片付けの時間を含まないので、食事時間は20分程度（±2分）です。調理場の配送、回収時刻が決まっていたり、下校時刻を踏まえた教育課程を編成したりするなど諸条件を考えると、給食時間をこれ以上長くとることが難しい現状です。なお、食事時間の全国的な平均時間は20分程度です。
- クラブは任意の活動ですが、校長が認めた待機時間中は「学校管理下」となります。しかしながら、会議やその他の業務のために下校時刻を早めているため、教職員が監督することができません。そのような中で「静かに学習しながら待つ」という約束が守れなくなり、騒いだり、勝手に物品を使ったり、仲間とけんかをしたりするなどの姿が見られるようになりました。大きな事故が発生した場合に監督責任が果たせなくなります。従って、待機時間が長時間になる場合は待機を控えていただくこととなります。ご理解ください。